自治労「2023年度保育所・学童保育等職場のヒヤリハット調査」

ご協力のお願い

2023年3月

全日本自治団体労働組合（自治労）

総合政治政策局・社会福祉評議会

　日頃より、自治労運動へのご理解・ご協力に感謝申し上げます。

　さて、公立・民間保育所等において発生する事故は、職員の人員不足が要因となっている場合が多く、子どもの命と健康を守るためにも、幼児教育・保育の質と量の向上は、より一層、重要となっています。

　自治労社会福祉評議会は、保育所・学童保育等職場における人員不足の課題を明らかにするため、「ヒヤリ」「ハッ」とした事例や職員の人員不足による影響等についての調査を実施します。

　アンケート結果は、自治労ホームページや2023年7月29日（土）～30日（日）に開催する

「第43回保育集会」において報告する予定です。

　なお、本調査はオンラインにて実施し、ご回答いただいた内容は統計的に処理し、個人や施設等が特定される形で公表することは一切ありません。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

調査項目QRコード



**アンケート調査への回答の仕方**

1. 右記のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。
2. 対象：自治労各県本部に所属する組合員（保育士、教諭、調理員、放課後児童支援員他）です。お1人、1回答でお願いします。
3. 回答の所要時間：5分程度
4. アンケート調査を最後まで回答して、送信ボタンを押したら回答終了です。

WEBアンケート実施期間　　2023年4月24日（月）～5月31日（水）

　　　　　　　 調査方法　　グーグルフォーム

お問い合わせ；自治労本部総合政治政策局　社会福祉評議会（門﨑、会田）

℡：03-3263-0261 ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：aida@jichiro.gr.jp